

1990 年代のフランスの日本アニメ・マンガの批判的言説 ー日本メディアはなぜ無視したのかー

豊永 真美¹

Critical Discourse on Japanese Anime and Manga in France in the 1990s: Why Japanese Media Ignored It.

TOYONAGA Mami

1. はじめに

フランスでは 1978 年に日本のアニメ『ゴルドラック (邦題:UFO ロボグレンダイザー)』がテレビで大人気を博して以降、多くの日本アニメが放映され、同時に、日本アニメ・マンガへの批判も高まった。

パリ大学の Olivier Vanhée (2022) の論文『メディアの評決と青少年の問題ーフランスにおけるマンガと「日本作品」をめぐる「モラル・パニック」の力学と影響の分析』では、90 年代の日本アニメ・マンガに対する批判的言説を「モラル・パニック」と位置づけている。一方、日本のメディアではこの「批判的言説」が具体的に取り上げられることはほとんどなかった。本原稿では、日本アニメに対する批判的言説と、日本メディアの反応を紹介する。

2. 90 年代フランスにおける日本アニメ・マンガ批判と日本メディアの反応

Vanhée [2022] によると 90 年代の日本アニメ・マンガの批判は表 1 のとおり多岐にわたっている。

(表 1) 90 年代のフランスにおける日本アニメ・マンガ批判例

種類	内容
政府	視聴覚高等評議会 (1991) ² : アニメ『ドラゴン・ボール』への警告 内務省 (1996) ³ : マンガ『Angel』の未成年への販売・陳列禁止の執行決定
有識者	社会党代議士セゴレーヌ・ロワイヤル『ザッピングする子どもにはうんざり ⁴ 』(1989)
テレビ番組	批判的番組の数 79 年 5、94 年 7、95 年 22、98 年 34

出所) Vanhée [2022] より筆者まとめ

※本研究は令和 6 年度昭和女子大学現代ビジネス研究所研究助成金の助成を受けたものである。

¹ 昭和女子大学現代ビジネス研究所 研究員

² CONSEIL SUPERIEUR DE L'AUDIOVISUEL (CSA) Décision no 91-391 du 17 mai 1991 infligeant une sanction à la société T.F.1 <https://www.legifrance.gouv.fr/jorf/id/JORFTEXT000000344111>

³ Arrêté du 5 janvier 1996 portant interdiction de vente aux mineurs d'une revue <https://www.legifrance.gouv.fr/jorf/id/JORFTEXT000000191437>

⁴ 原題: Le ras-le-bol des bébés zappeurs

一方、日本のメディアで大きなニュースにならなかった（表 2 参照）。

（表 2）フランスの日本アニメ・マンガ批判に関する朝日新聞の記事

日付	タイトル
1989 年 10 月 22 日朝刊	米・欧でテレビ番組摩擦 日本製アニメにしわ寄せか
1993 年 12 月 15 日朝刊	「文化特例」譲らず 映画はフランスの「コメ」か
1997 年 10 月 23 日朝刊	アニメが結ぶ日仏 パリでコスプレコンテスト

出所) 朝日新聞クロスリサーチ

90 年代の日本のメディアはフランスの日本アニメ批判に全く無関心ではないものの、「いつ、だれが、どのような作品を、どのような視点で批判している」かの報道や分析がない。

3. 日本アニメ批判の記録がない山口昌子の『パリ日記』

産経新聞パリ特派員だった山口昌子の 90 年代の日記には、日本アニメ・マンガの人気も、批判的言説の記述もない。産経新聞は『ドラゴン・ボール』などを放送するフジテレビと同じグループであり、本来ならば日本のアニメについて関心をもってよい。当時の日本のメディアがフランスの日本アニメ・マンガの人気にも、批判的言説にもほとんど興味がなかったという裏付けといえる。

4. 関心のなさを自覚する必要性

フランスの日本アニメ・マンガ批判は、地上波テレビでのアニメ放送の縮小やマンガ出版社の努力などにより 2000 年代には沈静化した。一方、アメリカでは、2024 年の大統領選で NHK の記者が「性別のないポケモンはおかしい」とトランプ支持者にいわれたことを書いており [辻 2024]、アメリカで、日本アニメ・マンガ批判が公の場で起こる可能性を示唆している。

<参考文献>

- ・辻浩平 (2024) 『トランプ 再熱狂の正体』 (新潮新書)
 - ・山口晶子 (2021) 『パリ日記 特派員が見た現代史記録 1990-2021 I ミットランの時代 1990.5-1995.4』 『パリ日記 特派員が見た現代史記録 1990-2021 II シラクの時代 1995.5-2002.5』 (藤原書店)
 - ・Olivier Vanhée (2022) 『Verdicts médiatiques et contestations juvéniles. Analyse de la dynamique et des effets des « paniques morales » autour des mangas et « japonaiseries » en France』 (Émulations No 41 (2022) : Paniques morales. 50 ans après Stanley Cohen)
- https://ojs.uclouvain.be/index.php/emulations/article/view/paniques_morales_vanhee